



インプラント用細線の引張試験および疲労試験

繰返し荷重を加えて金属細線の引張強度および疲労強度を評価いたします。

試験方法の概要

チタン、チタン合金、またはステンレス鋼の細線は、歯科、カテーテル、骨折部固定など医療分野で広く使用されています。専用の引張試験治具を使って応用集中を避けて細線試料をグリップすることで、より正確な引張試験および疲労試験の実施が可能となりました。

●試験概要

対応する規格	N/A
試験環境	恒温、恒湿、大気中
試験方法	引張試験、引張疲労試験
最大荷重	2kN
最大繰返し周波数	50Hz
試験片タイプ	金属細線 (1.5m以上を推奨) 直径φ0.3mm ~ φ1.5mm

チタンワイヤーの引張疲労強度測定例

●試験条件

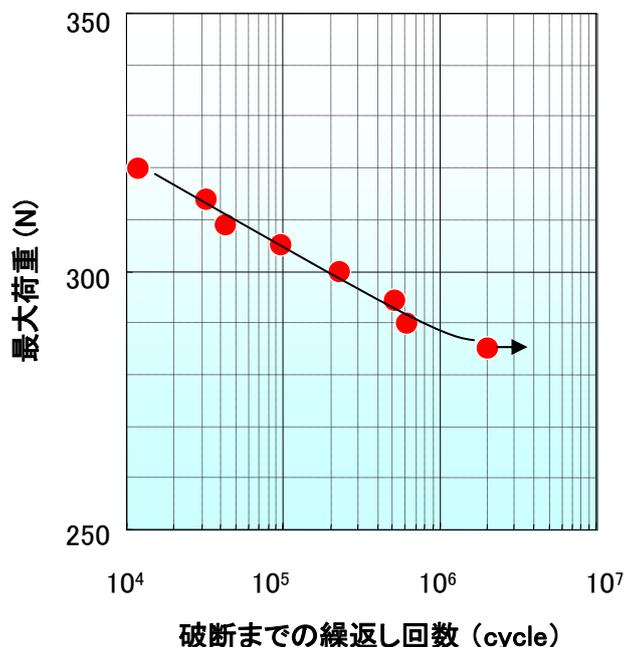
試験片：φ1.0mm チタンワイヤー
繰返し周波数：10Hz
応力比：0.4



疲労試験機外観



チタンワイヤーの引張疲労試験状況



荷重-繰返し回数曲線



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2012 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。